

肺全摘除術を受けられる患者様の計画表

様

<<DYTODAY>>

外来(入院まで)		手術前日	手術当日	1日目	2日目	3~5日目
<p>入院前準備センター</p> <p>手術に際してリスクのない方</p> <p>手術に際してリスクのある方</p> <p>手術を受けるための検査</p> <p>検査結果の確認</p> <p>呼吸器外科への受診は不要です。異常があればご連絡しますので再来下さい。他の診療科を受診していただきます。</p> <p>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</p> <p>入院日までお待ちください。入院係から入院の連絡があります。</p> <p>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</p> <p>【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。</p> <p>【必要物品】 □T字帯1枚、□オムツパット</p> <p>【行動】 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュアは入院前にとっておいて下さい。</p> <p>【入院日数】 概数で5日間です。個人差がありますので、主治医に確認して下さい。</p>		<p>手術前日</p> <p>入院</p> <p>リストバンドを装着します。</p>	<p>手術当日</p> <p>4階の手術室で行います。手術後、HCU(集中治療室)に入室します。</p>	<p>1日目</p> <p>血液検査、レントゲン撮影をします。経過がよければ一般病棟に戻ります。</p>	<p>2日目</p> <p>レントゲン撮影をします。</p>	<p>3~5日目</p> <p>退院</p> <p>血液検査、レントゲン撮影をします。検査結果に問題なく、体を動かすことができれば退院可能となります。状況に応じて、医師から説明があります</p> <p>退院おめでとうございます</p>
		<p>検査</p>	<p>お薬</p> <p>眠れない場合、眠り薬をお渡しします。</p> <p>処方より胃薬の内服が始まります。眠前に下剤の内服をします。</p>	<p>当日の内服薬については、別途指示があります。</p> <p>手術後、背中より、痛み止めの点滴が入ります。</p>	<p>痛み止めの内服を開始します。痛みの具合をみながら、減量していきます。</p> <p>食事が5割以上摂取できれば、原則、点滴は終了となります。</p> <p>背中中のチューブを抜きます。</p>	<p>退院</p>
		<p>治療・処置</p> <p>指定した側の脇の毛剃りをします。</p>	<p>手術までに手術用の衣服に着替えておいて下さい。(中は下着のみです。)</p> <p>必要に応じて、浣腸を行います。</p> <p>手術後、胸にチューブ・尿の管が入っています。</p>	<p>レントゲンで確認した上で、胸のチューブを抜きます。概ね術後数日以内です。</p>		
		<p>行動</p> <p>制限はありません。</p> <p>シャワー・洗髪・つめ切りをしましょう。</p> <p>男性はひげそりをしましょう。</p> <p>手術後3時間はベット上安静です。初回歩行時は看護師が付き添います。</p>	<p>痛み具合を見ながら、歩行を開始します。歩行ができれば、尿の管を抜去します。</p> <p>胸のチューブが抜けた日からシャワー可能です。</p>	<p>トイレ歩行～病棟内～院内へと活動範囲を拡大しましょう</p>		
		<p>食事</p> <p>麻酔科医より絶飲食、当日内服薬の指示があります。</p>	<p>飲水はお腹が動き始めたら可能です。看護師が指示します。</p>	<p>全がゆ食を食べます。</p>	<p>基本食にもどります。</p>	
		<p>説明・指導</p> <p>看護師より入院生活についてお話しします。</p> <p>薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。</p> <p>主治医より手術の説明をします。(家族の方もお越しください。)</p>	<p>ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。</p> <p>手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。</p>	<p>必要に応じて痰切りの吸入、腹式呼吸をして、痰を効果的に出すようにします。気分が悪かったり、痛みが増強する場合はすぐに知らせて下さい。手術をした側の腕は、注意して少しずつ動かしていきます。</p>	<p>退院後の生活について別途説明用紙があります。退院後初回外来の予約票をお渡しします。</p>	

*この用紙は入院時に必ず持参して下さい